

林 嘉代子 ～生き立ち、簡単な経過～

1927 (昭和2) 年 12月3日 倉敷市玉島服部前後で生まれる

1948 (昭和23) 年 7月27日 20歳 林廣教と婚姻届  
21歳～27歳 2男1女 生まれる

1963 (昭和38) 年 7月14日 35歳 夫廣教死亡

1964 (昭和39) 年 2月 36歳 真備町職員 (学校給食調理員)

1973 (昭和48) 年 11月 45歳 初孫生まれる

1994 (平成6) 年頃 66歳頃 乳癌手術

2001 (平成13) 年 10月 73歳 初ひ孫生まれる

2004 (平成16) 年 3月 76歳 肺癌手術

2006 (平成18) 年 78歳 パーキンソン病を発症

2014 (平成26) 1月 86歳 脊椎の痛みで受診 (まび記念病院、成人病センター)  
同 3月 川崎医大 2日間の検査入院  
同 5月 川崎医大 3日間の検査入院  
⇒ 腫瘍：脊椎 (4か所)、肺、肋骨、骨盤 ⇒ すべて乳癌転移のものと診断

①脊椎骨腫瘍の対応で体幹コルセットを入浴時以外は着用する。  
②抗がん剤など ⇒ 最初の抗ガン剤は効果薄く、後に、少し強い抗がん剤に変更  
⇒ 副作用のため、後に、中止する。  
③骨腫瘍の対応で「ランマーク」注射を月1回 ⇒ 後に、副作用で下顎骨骨髓炎

2015 (平成27) 1月 87歳 皮膚がん切除 (成人病センター 日帰り)

同 2/8～2/19 消化管 (胃) 出血のため成人病センター入院

2017 (平成29) 7/1～7/2 89歳 歩行障害などのため まび記念病院へ入院

同 8月 岡山大学病院 (歯科、放射線科) 受診 (右側下顎骨骨髓炎)

同 10/11 歯科診療 (真備歯科診療所) を通院から訪問診療に変更

同 10/14 訪問看護開始

同 10/28 訪問診療開始

同 11/2 死去